

神田通信

● 歌稿の送り先について ●

3月10日締切分の歌稿から
本社宛に送ってください。

編集作業を本社でおこな
うかたちに戻します。

まだコロナが収まったわ
けではありませんが、少し
ずつ通常のかたちに戻して
いきたくと思っています。
ご協力、よろしくお願いい
たします。

締切は毎月十日(必題)。
時間の余裕をもってお送
りください。

◆12月号の「最近の歌誌より」
で取り上げている「月虹」九月
号の紹介が、同誌149号に載って
います。因みにこの誌はいま隔
月刊ですが、4月号から季刊に
なるそうです。いずこも財政が
苦しいようです。(小野)

◆1月号「地中海」、誌上全国
大会を主催してくださった藤田
さんに感謝。今年はずいぶん第70回
の全国大会を開催したい。

(藤森)

◆初詣に戸越銀座の八幡神社に
行きました。「江戸越えて清水
の上の成就院願ひの糸の解けぬ
日はなし」戸越の地名の起こり
は、この古歌よりとか。(茂木)

◆冬休み、福島市内の学習セン
ターで「親子百人一首カルタ教
室」を担当した。昨年に引き続
き二年目。今年は父親も三人参
加。親子どもの対決はかなり
盛り上がった。(藤田)

◆馴染みの引き売り豆腐屋さん
が、蜜柑の根本にたっぶりのオ
カラを撒いてくれた。またかつ
てのような豊作に戻るかしら。

(和美)

◆マンション内のすべての上水
管を取り替える工事が始まる。
軽く考えていたのだが、三ヶ月
かかるらしい。桜の頃には終わ
る予定。待ち遠しい。(木村)

◆ドキュメンタリー映画「チョ

コレートな人々」を観た。チョ
コレートは失敗しても温めれば
何度でもやり直せると作り手は
言う。人生は一度きりなんて気
負わずチョコレートな人になり
たい。(高尾)

◆今日で関西の松の内は終わり
になり、近くの神社にしめ縄を
焚きあげてもらうため持つて行っ
た。門松は久しく立てたことは
ない。(成彦)

◆綿矢りさの小説「眼帯のミニ
マウス」でイマドキの若い女性
が独白中に「秋深し」で始まる
話し言葉の短歌を詠む場面が。
「短歌ブーム」の片鱗を見た。

(玉井)

◆正月、「あいいうえおれーす」
というカードゲームで遊んだ。
「お」からの六文字、「え」の五
文字、四文字…。六文字が特に

浮かばない。小学生相手が硬
直した脳を実感。(楢垣)

◆香川先生に会ったら、文句の
一つも言ってやろうと思ってい
たのに。長く地中海に在籍して
いる方の話です。信頼に満ちた

と嬉しいです。

縁が光ります。(磯田)

◆今号は、中島義雄さんの追悼
号です。入社以来六十年余り、
長きにわたり地中海のためにご
尽力くださいました。作歌歴は、
更にそれより長く、短歌への強
い思いをお持ちでした。心より
ご冥福をお祈りいたします。

◆季節のアンソロジーは春。「光
と陰」のテーマで魅力的な歌を
金近敦子さんが選んでいます。

◆阿藤たつるさんの寄稿、著者
としてはご褒美をもらった気分
です。ありがとうございます。

◆第17期のオリーブ集のメンバ
ー表を掲載しています。ご確認く
ださい。5月号(3月10日締切)
の原稿から一年間、オリーブ集
の欄に掲載となります。

◆併せて、オリーブ集の常連の
中から、西堤啓子・上林節江・
中村博子・桃原佳子・須川千恵
香・松本多摩子・本元由美子・
永田進一の8氏がA欄に加わ
ります。これも5月号からです。

◆春の息吹が誌面からも伝わる
と嬉しいです。(久我)

クリップ

■入会届・退会届について

葉書に、①氏名(ふりがな) ②住所 ③電話番号 ④生年月日 ⑤性別 ⑥送本開始(停止)月を記入の上、本社に提出してください。退会届の場合は、①②⑥の記入をお願いします。急な送本停止には対応できませんので、ご了承ください。

■会費納入について

会費は、半年分、または一年分を前納することになっていきます。

各欄の月額は次の通りです。

- ・ A欄 二〇〇〇円
- ・ B欄 一五〇〇円
- ・ C欄 一〇〇〇円
- ・ 購読 一〇〇〇円

二十歳未満の学生は五〇〇円です。(若い人たちは是非ご勧誘ください)

00160・4・179569 地中海社

振替用紙の連絡欄に内訳をお書きください。支社・グループでまとめて納入していただける幸いです。

■原稿用紙のご注文について

一冊一五〇円。それに送料がかかりますので、まとめてのご注文がお勧めです。本社、または担当の茂木斌までご連絡ください。こちらから発送する際に振込用紙を同封いたしますので、代金はそれを使って振り込んでください。

■本誌の追加注文について

本社に葉書にてご連絡ください。代金は一冊一〇〇〇円。ただし、七〇周年記念号については、一冊二〇〇〇円です。会費と同じ「地中海社」の口座をお願いします。

■見本誌について

勧誘用に見本誌をお求めになる場合は、送料のみご負担いただきます。二冊までなら二〇〇円分の切手を同封してお申し込みください。

■歌集を出版する際には

地中海叢書番号をご請求ください。葉書に住所氏名の他に、①歌集名(未定の場合には仮題でも) ②発行時期 ③版元を記入して本社宛に。折り返し、登録した叢書番号と事務手続きの文書をお送りいたします。出版後には本社保管用に一冊お送りください。

■九曜書林は、比較的安価な歌集出版を考えていて、自分ではどうしていいか分からず困っている方のために立ち上げました。

印刷・製本は、本誌の印刷をしている京成社にお願いしています。二、三〇万円くらいでも予算に応じた出版が可能です。まずは、編集部にご相談ください。■本社への連絡について

■葉書か封書でお願いします。

電話はありますが、常駐する者がおられませんので、誰かが本社で作業している時にしか通じません。急を要する場合には、

・ 藤森：☎ 090-8301-6423

・ 久我：☎ & FAX 043-241-7925
までご連絡ください。

■本誌の発送について

毎月、藤森巳行が宛名シールを作成し、印刷所から発送してもらっています。万が一、届かなかった場合には、担当の藤森までご連絡ください。

▼ A欄推薦の締切は三月末日です。お忘れの支社・グループ長の方はいませんか。61ページをご確認ください。

▼ B欄への昇格については、支社・グループ長に任されていますが、変更のあった場合には本社にご連絡ください。